

平成 28 年度 生鮮食品等の表示実態調査の結果概要

道では、道内の小売店舗で販売されている生鮮食品や原料原産地表示が義務付けられている加工食品を対象に、品質表示が適切に行われているかについて、調査を行いました。

1 調査概要

- (1) 実施機関
各（総合）振興局保健環境部環境生活課
- (2) 調査実施店舗数
186店舗
- (3) 対象品目及び調査内容
 - ① 生鮮食品（農産物、畜産物、水産物）
「名称」及び「原産地」の表示状況
 - ② 米 穀
「名称」、「原料玄米」、「内容量」、「精米年月日」及び「販売者又は精米工場」の表示状況
 - ③ 加工食品（原料原産地表示が義務付けられている 22 食品群及び 4 品目（※））
「原料原産地」の表示状況

※ 原料原産地表示が義務付けられている 22 食品群及び 4 品目

『乾燥きのこ類、乾燥野菜及び乾燥果実』、『塩蔵したきのこ類、塩蔵野菜及び塩蔵果実』、『ゆで、又は蒸したきのこ類、野菜及び豆類並びにあん』、『異種混合したカット野菜、異種混合したカット果実その他野菜、果実及びきのこ類を異種混合したもの』、『緑茶及び緑茶飲料』、『もち』、『いりさや落花生、いり落花生、あげ落花生及びいり豆類』、『黒糖及び黒糖加工品』、『こんにやく』、『調味した食肉』、『ゆで、又は蒸した食肉及び食用鳥卵』、『表面をあぶった食肉』、『フライ種として衣をつけた食肉』、『合挽肉その他異種混合した食肉』、『素干魚介類、塩干魚介類、煮干魚介類及びこんぶ、干のり、焼きのり、その他干した海藻類』、『塩蔵魚介類及び塩蔵海藻類』、『調味した魚介類及び海藻類』、『こんぶ巻』、『ゆで、又は蒸した魚介類及び海藻類』、『表面をあぶった魚介類』、『フライ種として衣を付けた魚介類』、『上記「異種混合以外の生鮮食品」を異種混合したもの』、『うなぎ加工品』、『かつお削りぶし』、『農産物漬物』、『野菜冷凍食品』

2 調査結果

A 店舗数単位での表示状況

(1) 生鮮食品（農産物、畜産物、水産物）

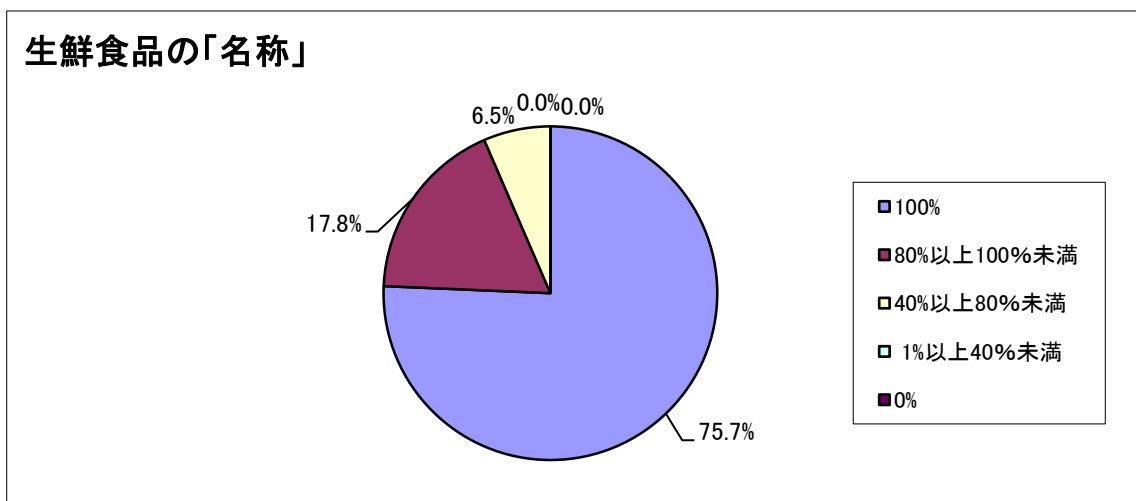
調査実施店舗のうち、生鮮食品（農産物、畜産物、水産物）を、販売していた店舗における「名称」及び「原産地」の表示状況は次のとおりです。

表 1 表示率区分ごとの店舗数
生鮮食品（農産物、畜産物、水産物）

表示率 表示事項	100%	80%以上 100%未満	40%以上 80%未満	1%以上 40%未満	0%	計
名 称	140	33	12	0	0	185
原産地	112	54	18	1	0	185

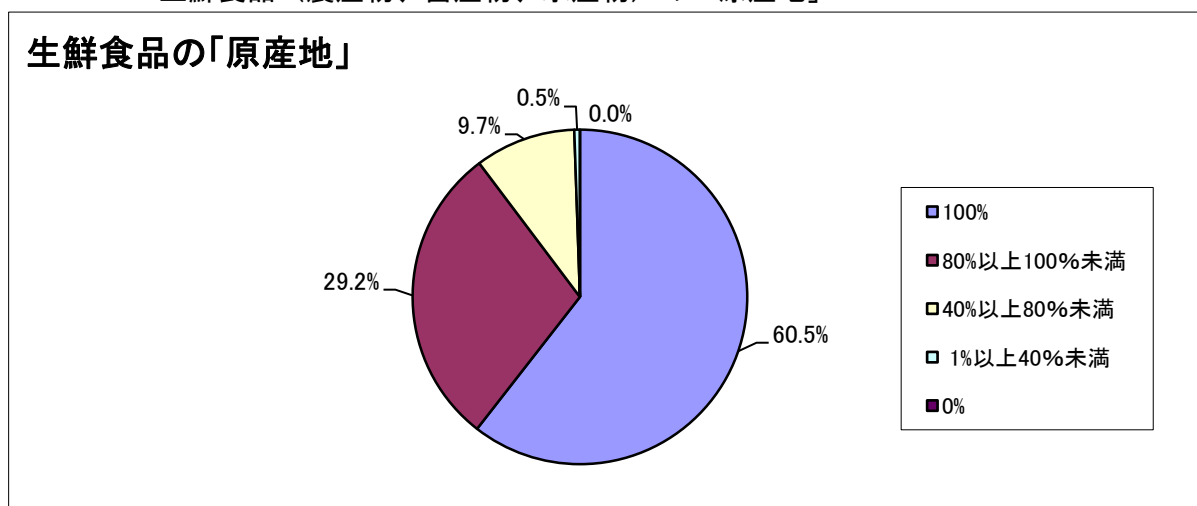
- ① 「名称」の表示については、調査商品の全てに表示していた店舗は140店舗(75.7%)、調査商品の8割以上に表示していた店舗は33店舗(17.8%)、調査商品の8割未満にしか表示していなかった店舗は12店舗(6.5%)でした。平成27年度と比較して、全てに表示していた店舗割合が8.7ポイント減少しました。

グラフ1 表示率区分ごとの店舗割合
生鮮食品（農産物、畜産物、水産物）の「名称」



- ② 「原産地」の表示については、調査商品の全てに表示していた店舗は112店舗(60.5%)、調査商品の8割以上に表示していた店舗は54店舗(29.2%)、調査商品の8割未満にしか表示していなかった店舗は19店舗(10.2%)でした。平成27年度と比較して、全てに表示していた店舗割合が10.6ポイント減少しました。

グラフ2 表示率区分ごとの店舗割合
生鮮食品（農産物、畜産物、水産物）の「原産地」



※文中及びグラフ中の%数値は、少数点以下第2位を四捨五入して記載していますので、合計すると100%にならない場合があります。

(2) 米 穀

調査実施店舗のうち、米穀を販売していた152店舗における精米の表示状況（「名称」、「原料玄米」、「内容量」、「精米年月日」及び「販売者又は精米工場」）は次のとおりです。

表2 表示率区分ごとの店舗数

米穀

表示率 表示事項	100%	80%以上 100%未満	40%以上 80%未満	1%以上 40%未満	0%	計
名 称	151	1	0	0	0	152
原料玄米						
内容量						
精米年月日						
販売者又は精米工場						

※ 表示事項のうち、一つでも欠落事項があれば表示欠落のあった商品として計上しています。

ほとんどの店舗で、ほとんどの調査商品が適正に表示されていました。

(3) 加工食品（原料原産地表示が義務付けられている22食品群及び4品目）

調査実施店舗のうち、それぞれの加工食品を販売していた店舗における「原料原産地」の表示状況は次のとおりです。

表3 表示率区分ごとの店舗数

加工食品（原料原産地表示が義務付けられている食品）

表示率 表示事項	100%	80%以上 100%未満	40%以上 80%未満	1%以上 40%未満	0%	計
乾燥きのこ類、乾燥野菜及び乾燥果実	148	0	0	0	0	148
塩蔵したきのこ類、塩蔵野菜及び塩蔵果実	38	0	0	0	0	38
ゆで、又は蒸したきのこ類、野菜及び豆類並びにあん	139	0	0	0	0	139
異種混合したカット野菜、異種混合したカット果実、その他野菜、果実及びきのこ類を異種混合したもの	99	1	0	0	0	100
緑茶及び緑茶飲料	144	0	0	0	0	144
もち	138	0	0	0	0	138
いりさや落花生、いり落花生、あげ落花生及びいり豆類	49	0	0	0	0	49
黒糖及び黒糖加工品	97	2	0	0	0	99
こんにやく	146	0	0	0	0	146
調味した食肉	127	1	2	0	0	130
ゆで、又は蒸した食肉及び食用鳥卵	70	0	0	0	0	70
表面をあぶった食肉	16	0	0	0	0	16

表示率 表示事項	100%	80%以上 100%未満	40%以上 80%未満	1%以上 40%未満	0%	計
フライ種として衣をつけた食肉	36	0	0	0	3	39
合挽肉その他異種混合した食肉	90	0	1	0	1	92
素干魚介類、塩干魚介類、煮干魚介類及びこんぶ、干のり、焼きのり、その他干した海藻類	146	8	2	3	2	161
塩蔵魚介類及び塩蔵海藻類	130	1	2	1	3	137
調味した魚介類及び海藻類	133	4	3	0	0	140
こんぶ巻	103	1	0	0	0	104
ゆで、又は蒸した魚介類及び海藻類	88	1	1	0	3	93
表面をあぶった魚介類	59	0	0	0	3	62
フライ種として衣をつけた魚介類	88	0	1	0	1	90
上記「異種混合以外の生鮮食品」を異種混合したもの	50	0	0	0	0	50
うなぎ加工品	89	0	1	0	2	92
かつお削りぶし	150	0	0	0	0	150
農産物漬物	149	1	0	0	0	150
野菜冷凍食品	112	0	0	0	0	112

ほとんどの店舗で、ほとんどの調査商品が適正に表示されていました。